

## 目次

目次、編集方針	1
社長メッセージ	2
会社概要・沿革	3

## マネジメント

経営理念、企業ビジョン、重要課題等	6
コーポレートガバナンス	8

## CSRマネジメント

CSR基本理念 / CSR方針	9
CSR中期計画2017と2016年度目標・実績	11
コンプライアンス、リスクマネジメント、情報セキュリティ	13
お客様とともに	19
株主とともに	20
サプライヤーとともに	21
従業員とともに	23
地域社会とともに	27

## ティラドの環境活動

環境ビジョン、環境方針	29
具体的施策とプロセス	31
環境法令遵守、EMS、リスク管理	32
環境貢献製品の開発	33
事業活動に伴う環境負荷の低減	39
生物多様性の取り組み	44

## 環境データと資料

事業活動に伴う環境負荷の全体像	47
環境会計	48
環境パフォーマンスデータ	49
外部評価	51
GRIガイドライン対照表	52
第3者ご意見、あとかぎ	54

## 編集方針

ティラドは、社会・環境の取り組みを本誌とHPにてデータとともにご報告いたします。本報告書には、GRIサステナビリティ・レポート・ガイドラインによる標準開示項目の情報が記載されています。又、本報告書は、関連部署や活動委員会、経営層の承認を経て発行されています。

HP: <http://www.trad.co.jp/>

### 対象範囲

- ・ **組織** 株式会社ティラド、国内・海外連結子会社
- ・ **期間** 2016年度：2016年4月～2017年3月  
(海外：2016年1月～2016年12月)
- ・ **分野** (経済) 社会・環境的側面

### 参考にしたガイドライン

- ・ GRI G4サステナビリティ・レポート・ガイドライン
- ・ 環境省 環境会計ガイドライン 2005年版

## 社長メッセージ

2016年度は、英国のEU離脱、米国大統領選挙、北朝鮮問題など、世界が不透明感を増し、当社を取り巻く、リスクや課題も、複雑化、そして急速に変化しています。当社が、「持続的成長」を続けるためには、それらを敏感に捉え、しなやかな対応を取ることが必要になっています。

このような厳しい企業環境下において、当社はCSRを、不変不可欠な活動と位置付けています。

なぜならCSR活動を経営に取り込むことが、どのような環境下においても、「企業の持続的成長」を可能にするための基盤であり、当社の経営理念にもその意図を含んでいるからです。

当社の中期経営計画（TRAD-10）では、「ステークホルダーから信頼される企業」と「グローバル成長」を二大戦略に掲げています。

ステークホルダーから信頼されるためには、安全、コンプライアンス、品質、環境、経営の透明性が、重要ですが、とりわけコンプライアンスは信頼を得るには欠かせません。

2016年、当社は、『T.RAD行動規範』を制定しました。全従業員が本規範を遵守し、活動することで、ステークホルダーからの信頼を得ることができ、企業価値の向上が図れるものと確信しています。

また、当社では、従業員1人ひとりに、CSRマインドを形成すべく、コンプライアンス教育を継続的に実施し、さらに社内各拠点間で相互遵法監査を毎年実施し成果をあげています。

リスクマネジメントについては、南海トラフ大地震のリスクの高まりとともに、事業継続計画（BCP）に基づいて、より緊急時を想定した訓練を展開しています。2016年度は安否確認システムとともに、夜間や休日の被災時にも、本社役員と現地従業員との連絡を可能とするツールを導入しました。



代表取締役社長  
嘉納 裕躬

嘉納 裕躬

「グローバル成長」においては、当社は売り上げの約50%を海外拠点で占めています。

2016年は、中国に当社3拠点目となる海外R&Dセンター『東洋（常熟）熱交換器研发中心有限公司』を設立しました。中国国内の建設機械・自動車関連の得意先様向けの熱交換器開発拠点として、巨大市場への対応を図ってまいります。

また海外市場で売り上げを伸ばす戦略商品に、ケーシングレスオイルクーラ、EGRクーラ、水冷インタークーラ等の車の燃費向上やNOx低減に大変重要な環境貢献商品が有り、これらを優先的に研究・開発し市場への投入を行っています。またその材料はRoHS指令やREACH規制等の国際基準を満たし環境負荷も低く抑えてあります。

このように、当社はCSRを意識した、経営戦略を通し「持続可能な成長」を目指していますが、私は常々、従業員にChallenge(挑戦)、Change(変革)、Cooperation(協調)+Speed(スピード)の精神をもとに活動するよう申しています。

今後も当社はこの精神をもとに、ステークホルダーと価値を共有しながら、グローバル企業として成長を遂げてまいります。

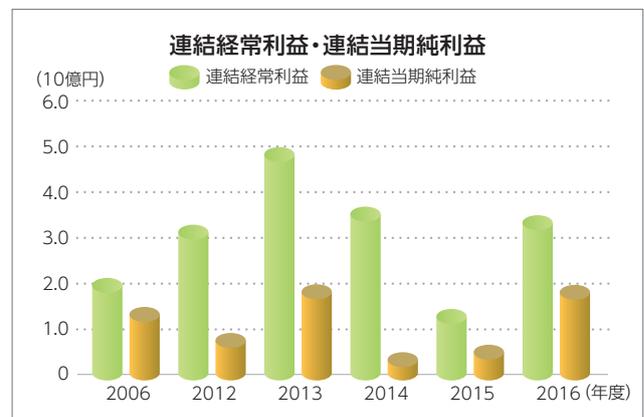
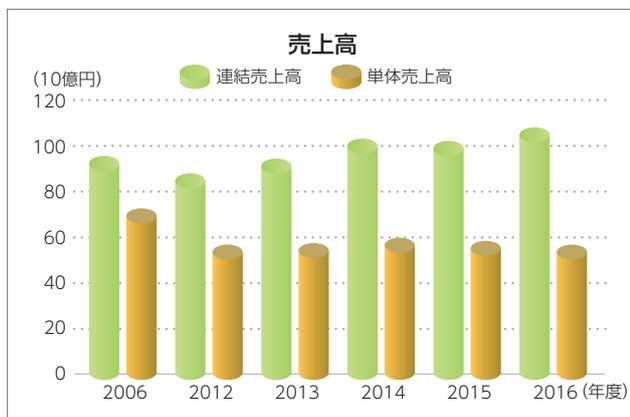
# 会社概要

**会社名** ……株式会社ティラド **設立** …… 1936年11月11日  
**本社住所** …… 東京都渋谷区代々木3丁目25番3号 **資本金** …… 85億4,564万円(2017年3月31日現在)  
**株式上市** …… 東京証券取引所市場一部 **事業分野** …… 各種熱交換器の製造と販売  
**従業員数** …… 連結3,798名(海外は2016年12月31日、国内は2017年3月31日のデータ)  
 …… 単体1,531名(国内外への出向者含む)

	現地採用無期(正社員)		現地採用有期	日本から出向
	男性	女性		
日本	79%	7%	14%	-
アメリカ	67%	30%	1%	2%
チェコ	44%	23%	32%	1%
インドネシア	77%	21%	0%	2%
ロシア	51%	43%	0%	6%
タイ	43%	18%	39%	1%
ベトナム	69%	28%	0%	3%
中国	71%	21%	6%	2%

**団体交渉協定の対象となる従業員比率** …… 71%  
**作業担当者が自営業者の労働者かどうか** …… 否  
**雇用者数の著しい変動** …… 無し  
**連結子会社数** …… 15社  
**持分法適用関連会社数** …… 3社  
**単体事業所数** …… 7  
**事業所を有している国と数** ……  
 日本、アメリカ、チェコ、ドイツ、ロシア、中国、  
 インドネシア、ベトナム、タイ、インド(10ヶ国)  
**重要な変更** …… 無し  
**違反に関する罰金等** …… 無し

**販売禁止製品の販売有無** …… 無し  
**政府からの財務援助、政治献金** …… 無し  
**負債純資産合計** …… 79,213百万円  
 (純資産42,385百万円、負債36,827百万円)  
**署名・支持した経済イニシアティブ** …… 該当無し  
**会員資格等** …… 無し  
**ステークホルダー・エンゲージメント** ……  
 株主総会、技術交流会、協力会、決算報告、調達方針説明会、中央  
 労懇、トップコミュニケーション(四半期毎に代表者が従業員に経  
 営状況等を説明)等



\* 上記情報は、2017年5月の情報です。詳細は平成29年3月期決算短信をご覧ください。  
<http://www.trad.co.jp/manager/wp-content/uploads/2017/05/20164Q201705151.pdf>

## 社名の由来

● 「T.RAD/ティラド」の「T」は、次の3つの「T」を含んでいます。

1. 旧社名「東洋ラジエーター」の伝統と実績を踏まえ「Toyo」の「T」
2. 技術先端企業「Technology Company」の「T」
3. 当社のコア技術である「Thermal exchange(熱交換技術)」の「T」

また、「RAD」は、長年親しんできましたRADIATORの伝統の3文字を引継ぎ、さらに当社の強みである「熱交換システムの技術力」を生かし、独創性あふれる提案によって、輝きつづける存在でありたいという願いをこめて、「RADIATOR」の語源である「RADIANT」(輝く、光を放つ、さん然と輝く)の意味をも包含しています。

# 沿革

1936年	11月11日株式会社東洋ラジエーター製作所を創立	
1937年	川崎工場 (のちに製作所に変更) 操業開始	
1940年	名古屋製作所操業開始	
1944年	「東洋冷却器株式会社」へ社名変更	
.....		
1951年	「東洋ラジエーター株式会社」へ社名変更	
1960年	秦野製作所操業開始	
1962年	川崎製作所を秦野製作所に移転	
1969年	東京証券取引所第1部銘柄上場、八日市 (現滋賀) 製作所操業開始	
1985年	名古屋製作所東浦工場操業開始	1986年頃の秦野製作所全景
.....		
1988年	アメリカにT.RAD North America, Inc.を設立	
1990年	タイに合併会社TORC Co., Ltd.を設立	
1997年	インドに合併会社TATA Toyo Radiator Ltd.を設立	
1999年	タイにT.RAD (THAILAND) Co., Ltd.を設立	T.RAD North America, Inc.
2000年	T.RAD North America Aluminum Div.操業開始	
2002年	中国・広東省に東洋熱交換機 (中山) 有限公司を設立	
2004年	チェコにT.RAD Czech s.r.o.を設立	東洋熱交換器 (中山) 有限公司
.....		
2005年	4月1日「株式会社ティラド」へ社名変更、中国・山東省に合併会社青島東洋熱交換器有限公司を設立	
2008年	インドネシアにPT. T.RAD INDONESIA、ロシアにTRM LLCを設立	
2012年	中国・江蘇州に東洋熱交換器 (常熟) 有限公司を設立、ベトナムにT.RAD (VIETNAM) CO., LTD.を設立	
2016年	T.RAD North America Inc. がTripac International Inc.子会社化	
2017年	東洋 (常熟) 熱交換器研发中心有限公司 設立、T.RAD Sales Europe GmbH 設立	



※電子書籍のこちらの箇所では「ティラド製品紹介」の動画をご覧になれます。

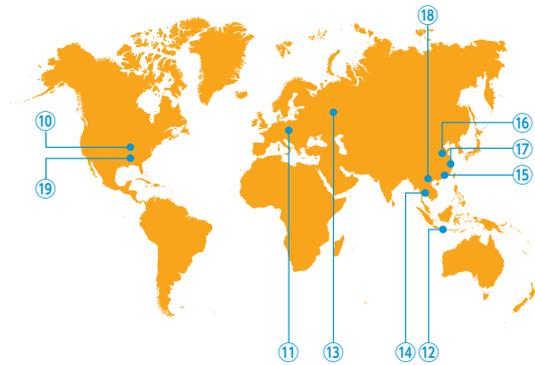
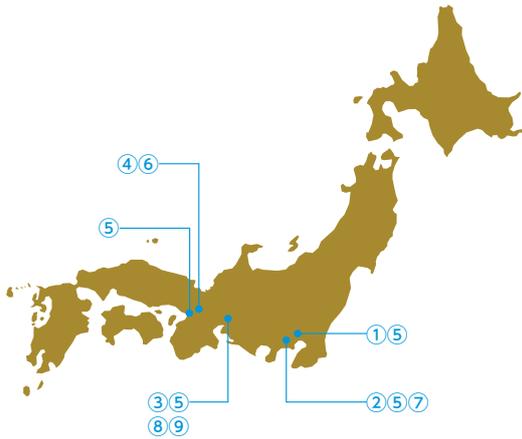
# 環境マネジメント対象会社 (海外子会社は2016年度に生産活動のある子会社を対象)

## ティアド(単体)

- ①本社 東京都渋谷区
- ②秦野製作所 神奈川県秦野市
- ③名古屋製作所 愛知県知多郡東浦町
- ④滋賀製作所 滋賀県東近江市
- ⑤営業・技術本部 東京都千代田区  
神奈川県秦野市  
愛知県名古屋市  
大阪府大阪市
- ⑥生産技術センター 滋賀県東近江市

## ティアド・グループ(子会社)

- ⑦アスニ(株) 神奈川県秦野市
- ⑧東和興産(株) 愛知県名古屋市
- ⑨東和運輸(株) 愛知県知多郡東浦町
- ⑩T.RAD North America, Inc. アメリカ ケンタッキー州
- ⑪T.RAD Czech s.r.o. チェコ ウンホスト市
- ⑫PT. T.RAD INDONESIA インドネシア 西ジャワ州プカシ県
- ⑬TRM LLC ロシア ニジニノブゴロド市
- ⑭T.RAD (THAILAND) Co., Ltd. タイ チャチェンサオ県
- ⑮東洋熱交換器(中山) 有限公司 中国 中山市
- ⑯濟寧東洋熱交換器有限公司 中国 濟寧市
- ⑰東洋熱交換器(常熟) 有限公司 中国 江蘇省常熟市
- ⑱T.RAD (VIETNAM) CO., LTD. ベトナム ハナム省
- ⑲Tripac International Inc. アメリカ テキサス州



## 主要製品

